

学習院大学通信

COMPASS

第30号

2006.7.1

◆編集発行◆

学習院大学学生部 東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1ー 甲南戦50周年記念植樹
第51回 甲南戦開幕
第33回 目白音楽祭
- 2ー 平成18年度学期末試験
- 3ー 全学的な授業評価アンケートの実施
平成18年度「学生の提言」募集
- 4ー 学習院父母会課外活動等助成金制度
大学史料館
- 5ー 夏季休業中の事務取扱時間
- 6ー 各部署からのお知らせ
- 11ー 保健室だより
- 12ー その他お知らせ
課外活動レポート・編集後記

甲南戦50周年記念植樹

甲南戦は、平成17年度に50周年を迎えました。昨年度は、50周年記念事業として、記念式典・祝賀会・記念史の発行・甲南大学での記念植樹が行われました。本学での記念植樹は、4月22日（土）第51回開会式終了後に、西2号館と西5号館の緑地帯で、大会役員等によって行われました。記念樹は「ささべ桜」。



◆ 植樹式終了後記念撮影



◆ 植樹を行う学習院大学運動部常任委員会佐々木正隆委員長（奥）、甲南大学体育会本部辻野弘之委員長

第51回 甲南戦開幕

第51回甲南戦（学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦）の開会式が、さる4月22日（土）、学習院大学において開催されました。甲南戦は、神戸の甲南大学との間で、スポーツを通じ交流を深め互いに切磋琢磨することを目的として行われている運動競技大会で、12月9日（土）の閉会式まで熱戦がくりひろげられます。

甲南大学はスポーツ推薦入学制度をもつ強豪です。前回、学習院大学が優勝を果たしたのは、第37回（平成4年度）大会でした。各部会ともさらにレベルアップをはかり、14年ぶりの優勝を目指してください。みなさんの健闘を期待します。

第33回 目白音楽祭

第33回目白音楽祭（目白音楽祭実行委員会主催）が、5月16日（火）～6月1日（木）の昼休みに開催されました。輔仁会館前特設ステージ（月曜日および雨天時は富士見会館ホール）で、連日熱い演奏がくりひろげられました。輔仁会館前広場には、多くの学生さんが集まり、大変な盛り上がりを見せました。

【演奏団体】

軽音楽部／音楽愛好会／フライングハウス／世界民謡研究会／中南米研究会／スカイサウンズ・ジャズ・オーケストラ／応援団吹奏楽部／一般公募団体

平成18年度学期末試験について

告 示

すでに発表されたとおり、来る7月18日(火)から学期末試験が行われる。受験にあたっては、正々堂々自らの実力を発揮し、日頃研鑽の成果をあげてほしい。

この際、特に学生諸君に求めたいのは、決して不正行為を行わないという決意と、誘惑を斥ける勇気である。これまで再三の注意にもかかわらず、不正行為が跡を絶たないのは、誠に悲しむべきことと言わねばならない。諸君は、不正行為が憎むべき裏切り行為であるばかりでなく、おのが人格の完全な否定であることを知るべきである。

大学としては、不正行為に対し、断固たる処分をもって臨む方針である。切に諸君の自戒・自粛を望む。

平成18年7月

学 長

学期末試験にあたって

本年度学期末試験が7月18日(火)から始まるが、試験に臨むに当り、履修要覧「履修について」項目8(試験について)を再度熟読し、いやしくも本学学生として学長告示に違背することのないよう特に要望する。

万一、**不正行為があった場合には、無期停学及び当該年度履修全科目の無効措置等の処分**を行う方針であるから特に自戒を切望する。

平成18年7月

教務部長
学生部長

平成18年度 学期末試験 実施日程・時間など

■ 7月18日(火)～7月31日(月) ■

1 時 限	9時00分～10時30分	<60分で行う科目>	試験本部は多目的ホール(西5号館1階)に設ける。
2 時 限	10時50分～12時20分	総合基礎科目	
3 時 限	13時10分～14時40分	(外国語科目・体育科目)	
4 時 限	15時00分～16時30分	<90分で行う科目>	
5 時 限	16時50分～18時20分	専門科目・総合基礎科目	
6 時 限	18時40分～20時10分	(外国語科目・体育科目を除く)	

学期末試験は上記の期間に実施するが、授業科目によっては、この期間外に実施するものもある。
定期試験の時間割は1～2週間前に掲示によって発表する。

◆受験上の注意

- (1) 履修届によって登録された授業科目でなければ受験することは出来ない。
- (2) 試験時間割には、平常の授業と試験の曜日・時限・教室が異なる授業科目等があるので注意すること。
- (3) 受験の際には、必ず学生証を携帯し、試験時間中は常に机上に呈示しておかなければならない。
- (4) 学生証を携帯しない者は、いかなる事情があっても受験出来ない。学生証を忘失した者に対しては、試験期間中に限り特別に発行する「仮学生証(学内試験用)」(西5号館4階学生部で発行)を持参、呈示した場合に限り、受験を許可する。
- (5) 試験場における座席は、番号札もしくは本学備付六法の番号によって指定する場合がある。その場合、学生は入室時に必ず番号札もしくは本学備付六法を受け取り、指定された席に座らなければならない。
- (6) 試験教室に入室する際は、必ず携帯電話、ポケットベルなどの電源を切った上、バック等の中にしまうこと。
- (7) 着席後は、私語を慎み、筆記具その他予め許可されたものの以外を机上に置いてはならない。
- (8) 試験教室に入室した後、手洗い等のために一時退室することは一切認められない。
- (9) 試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めない。また、試験開始後30分を経過するまでは、試験場からの退出を許可しない。

※気象に関する警報が発表された場合、および自然災害・ストライキに起因する交通機関の運行停止の場合の措置については、授業と同様の扱いとする(「5. 休講について」参照)

- (10) 解答用紙には、最初にボールペンもしくは万年筆で学籍番号、氏名等所要事項を記入し、退出の際には、教卓、教壇等指示された場所に必ず提出しなければならない。解答を断念した場合も同様である。
- (11) 5大学間単位互換制度(f-Campus)に基づく他大学提供科目と本学授業科目の試験日時が重複した場合には、他大学提供科目の受験を優先し、本学授業科目の試験については教務部教務課に相談し、別途指示を受けること。

◆棄権について

- (1) 受験の途中で棄権する場合は、学部、学科、学年、学籍番号、氏名を正確に記載のうえ、科目担当教員が棄権したことを容易に確認できるように、解答用紙の表側に「棄権」と、大きく記載すること。

なお、「棄権」と記載した解答用紙を提出した学生は、当該科目の全ての権利を放棄したものとみなす。したがって、当該科目についての救済措置(成績調査・追試験等)はいかなる場合もこれを行わない。

また、「棄権」した科目の成績評価は行わず、成績表にも記載されない。

◆不正行為について

次の行為はこれを不正行為として学則第70条に基づき懲戒を加える。

- (1) 番号札もしくは本学備え付け六法を交換したり、これに応じたりすること。また、不正使用の目的をもって故意に番号札もしくは本学備付六法を持ち帰ること。
- (2) 持ち込みを許可されていないノート、教科書、参考書等を参照すること。
- (3) 持ち込みを許可された六法全書、辞書等に不正行為を目的として予め書き込みをすること。
- (4) 試験時間中にノート、教科書、参考書等を貸借すること。
- (5) 代人が受験すること。
- (6) 他人の答案をのぞき見て写したり、写させたりすること。
- (7) 試験内容に関する私語をすること。
- (8) 以上の不正行為に類する行為をすること。



◆追試験について（「9．追試験について」参照）

やむをえない事情によって所定の日に試験を受けられなかった者で、所定の期日までに以下に示す詳細な理由を具して願出た者に対し、教授会の議を経て追試験を許可する場合がある。

- (1) 学期末試験追試験対象科目
第1学期終了科目および通年科目
ただし、掲示による事前周知のない試験科目は対象外とする。
- (2) 出願期日 8月3日(木)まで
- (3) 手続時間は下記のとおり
月～金曜日 8:50～16:00
土曜日 8:50～12:00
日曜日・祝日 閉室
- (4) 受験料は、1科目あたり1,000円である(今年度より変更)。
- (5) 以下の場合については、受験料を徴収しないこととする。
 - 5大学間単位互換制度に基づき、他大学設置科目の授業・試験を優先させた場合
 - 交通機関遅延の場合(ただし、鉄道に限る)
- (6) 追試験は、必ず評価の対象となり棄権は認められない。
また、追試験の場合は不利な点が多いので、試験期間には健康に充分留意することが肝要である。

全学的な授業評価アンケートの実施について

●学 長 永田良昭

本学では今年度より、ファカルティ・ディベロップメント(授業改善のための組織的な取り組み)の一環として、学生による授業評価アンケートを全学的に実施することと

しました。このアンケートは受講生からのフィードバックによる授業の改善を目的としたもので、ほぼすべての科目が評価の対象となります。アンケートは無記名で行われ、教員への結果の公表は成績の提出後に行われます。また得られた情報は上記の目的以外には使用されません。学生のみなさんの積極的なご協力をお願いいたします。

以 上

平成18年度「学生の提言」募集について

●学 長 永田良昭 ●学生部長 遠藤久夫

今年度も次の要領で「学生の提言」を募集します。奮って応募してください。なお、平成11年度～17年度優秀賞受賞作品の紹介を「COMPASS」4号・8号・12号・16号・20号・24号・28号で行っています。「COMPASS」は大学ホームページ→キャンパスライフでご覧いただけます。
(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/stu/campus/cm1.html>)
また、大学図書館でも、優秀賞・佳作入選作品を掲載した冊子を、閲覧することができます。

1. テーマ

『大学生と喫煙』

教育機関等における敷地内全面禁煙の実施や、自治体の路上喫煙禁止条例など、喫煙を制限する話題がある。本学においても、分煙は行われているが、現状では歩行喫煙や吸殻の投げ捨てといった行為がみられる。20歳未

満の学生の喫煙も厳しく咎められる事はないのだろうか。

喫煙そのものの是非や分煙の方法、大人の嗜みとしての喫煙、喫煙者のモラル、嫌煙権など多目的な視点から、自由に論じてもらいたい。

2. 応募資格 本学に在学している学生(大学院生・法科大学院生・科目等履修生を含む)
連名及び複数名でも可とします。
3. 原稿字数 12,000字以内、1図表は200字換算(できれば、ワープロを使用し、縦A4版横書きにする)表紙に、学籍番号・学部学科・学年・氏名・住所・電話番号を明記してください。
4. 提出期間 平成18年9月1日(金)
～同年9月30日(土)
5. 提出先 学生部学生課(西5号館4階)
6. 表彰 優秀賞:賞状・副賞10万円
佳作:賞状・副賞3万円

学習院父母会 課外活動等 助成金制度

学習院父母会は、大学、女子大学、男子中・高等科、女子中・高等科および初等科の運動部・文化部・クラブ・同好会等を援助することを目的とした「学習院父母会課外活動等助成金」を設けています。この助成金制度には「学習院父母会課外活動等優秀賞」「学習院父母会課外活動特別助成金」「学習院父母会課外活動一般助成金（各部等の備品用具等の助成）」の3種類があります。

大学における受付・申請窓口は学生部です。申請を希望する団体は学生部に相談ください。なお、「課外活動等優秀賞」、「課外活動一般助成金」については締切を定めていますので注意してください。

● 学習院父母会課外活動等優秀賞 ●●●

優秀な成績を収めた団体及び個人に表彰状と副賞を授与する。

対象期間 毎年1月1日から12月31日の間
表彰内容 ①広く社会においてその活動が高く評価されたこと
②全国大会、関東大会、東京都大会等において優勝あるいはそれに準じた成績を収めたこと
副賞 団体 50万円以内／個人 25万円以内
選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する
申請方法 当該団体又は個人が所定の様式に①大会の要項②成績を証明するものを添えて各学校を経由して父母会に申請する
申請締切 平成19年1月12日(金)
表彰時期 毎年5月下旬 父母会総会時(予定)

● 学習院父母会課外活動特別助成金 ●●●

対象期間 毎年4月1日から翌年3月31日の間
対象内容 課外活動において、当該年度に特別な活動を実施する場合に助成する
(イ) 創立周年記念事業について
創立周年記念事業として行う記念公演、記念催事、記念出版等について行う
<選考基準>
創立50周年記念事業に対する助成
助成金額20万円以内
その他10年単位の創立周年記念事業(1の位が0の周年以外は認めない)に対する助成
助成金額10万円以内
記念式典、懇親会に対して助成は行わない
(ロ) 海外派遣及び海外遠征について
課外活動団体に所属する学生等が、国・地域又は連盟等を代表して海外に派遣される又は遠征する場合、原則として以下の基準によりその費用(交通費、滞在費、保険料等)を助成する
ただし、助成金の交付は個人・団体を問わず、年一回限りとする

派遣される地域が比較的近い場合(おおむねアジアなど)

①個人に対しては10万円以内

②団体に対しては20万円以内

派遣される地域が比較的遠い場合(おおむねアジア以遠)

①個人に対しては15万円以内

②団体に対しては30万円以内

(ハ) その他、緊急又は不時の理由により臨時の助成を必要とし、かつ、適当と認められる経費

助成金額 1年間の助成金の総額は150万円以内を目途とする

選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する

申請方法 当該団体又は個人が、所定の様式により計画書を添え、事前に各学校を経由して父母会に申請する

支給時期 申請のあった時から2ヶ月後を目途とする

※受付は随時。ただし可能な限り事前(遠征なら遠征後ではなく遠征が決まった時点、周年事業なら事業後ではなく計画時点)に申請すること。

遠征等について特別助成を受け、その結果優秀な成績を収めた場合優秀賞にも申請することを妨げない。

● 学習院父母会課外活動一般助成金 ●●●

対象期間 毎年4月1日から翌年3月31日の間

対象内容 ①多年にわたって使用する機器備品、用具等ボールなどその部活動に不可欠な消耗品も対象とする

②上記の購入がその団体の負担能力を著しく超えると考えられる場合

③定期公演費用についても一部助成することがある

助成金額 予算の範囲内で適当と認められる金額

選考方法 父母会内に選考委員会を設置して選考する

申請方法 各団体が所定の様式に見積書を添えて各学校を経由して父母会に申請する

申請締切 平成18年5月26日(金)

(学生部受付メ切りは5月19日(金))

支給時期 平成18年6月30日(金)(予定)

大学史料館よりお知らせ

■ 展示のご案内

平成18年度特別展「大好き絵すごろく展」

期 間 平成18年7月3日(月)～8月5日(土)
10:00～17:00(日曜日と祝休日は閉館)

会 場 北2号館1階史料館展示室

絵すごろくは子どもに親しまれた玩具ですが、画面にはその時々々の世相を反映したさまざまな事物が描かれています。江戸時代から現代に至るまでの絵すごろくを通して、みなさんに「ノスタルジック・トリップ」を体験してもらいたと思います。

■ 講演会のご案内

史料館講座49 特別展記念講演

日 時 平成18年7月28日(金)
18:30～20:00

講 師 岩城紀子氏(江戸東京博物館学芸員)

会 場 学習院創立百周年記念会館1階正堂

展示・講演会ともに参加費無料、事前申込不要です。

夏季休業中の事務取扱時間

項 目	期 間	曜 日	時 間	備 考
西門開閉時間	8月1日(火)～9月18日(月)	月～日	8:00～18:00	正門は平常どおり開閉 西門オートロックは23:00 まで出られます。
事務部門 (保健室含む)	8月1日(火)～9月16日(土)	月～金 土・日・祝日	8:40～16:45 休業	証明書自動発行機利用時間 9:00～16:45
計算機センター	8月1日(火)～9月16日(土) 開 館 事務取扱	月～金 月～金 土・日・祝日	9:00～18:00 9:00～12:30 閉館	
学生相談室	8月1日(火)～9月24日(日)	火・木	9:30～17:00	
国際交流センター	事務取扱時間詳細については、国際交流センターホームページ http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html の「新着情報」欄で確認してください。(9頁参照)			
大学図書館	8月1日(火)～9月24日(日)	月～金 土・日・祝日	8:50～16:30 休館	長期貸出については8頁のお 知らせをご覧ください。
法経図書センター	① 夏季休業中も8:50～20:00迄開館いたします。 (但し、8月1日～9月16日間の土曜日は閉館いたします。) ② 7月1日～7月31日間の月～金は、8:50～21:00迄開館いたします。 (但し、土曜日は通常どおり8:50～20:00迄開館) ③ 長期館外貸出 取扱期間 7月11日(火)～9月15日(金) 返却期限 9月30日(土) 冊数は通常どおり ④ 7月17日(祝日)は休館いたします。			

藝々会営業日及び営業時間

◆大学売店

- 8月1日(火)～9月22日(金)
月～金曜日 9時00分～16時30分
土曜日 休業
ただし8月5日(土)と9月2日(土)は
オープンキャンパスの為営業
9時00分～16時30分
※8月11日(金)～8月22日(火)休業
○9月25日(月)から平常営業

◆大学食堂(レオック東京)

- 8月1日(火)～8月5日(土)短縮営業
11時30分～14時
(土曜日はさくらラウンジ、麺コーナーは休業)
- 8月6日(日)～9月5日(火)休業
- 9月6日(水)～9月22日(金)短縮営業
月～金曜日 11時30分～17時
土曜日 11時30分～14時
※8月5日(土)と9月2日(土)は16時30分まで
営業

◆コーヒーショップ(カフェ ラスリゼ)

- 8月1日(火)～9月22日(金)
月～金曜日 9時～17時
土曜日 休業
ただし8月14日(月)15日(火)休業

◆書店(成文堂)

- 8月1日(火)～9月9日(土)
月～金曜日 10時～17時
土曜日 休業
ただし8月14日(月)～19日(土)休業

◆ローソン

- 夏季休業期間中も無休営業 7時～22時

(注) ローソンを除き、日曜は休業します。

各部署からのお知らせ

就 職 部

《1～3年生へ》

■第2回就職セミナー開催

〈3年生・博士前期課程1年生対象〉

- 講演：「今後の就職活動の流れとポイント」
- 日時：9月29日（金）18：00～20：00
- 会場：百周年記念会館 正堂
- ※就職を希望する学生は必ず出席してください。
- ※就職活動に役立つ就職ガイドブック、進路登録票を配付します。

■公務員セミナー（後期）開催〈主として1～3年生対象〉

就職部では、主として1～3年生を対象に上記セミナーを開催します。公務員を将来の進路に考えている学生の皆さんの積極的な参加を期待します。（有料：受講料5,000円）

- 開講講座：専門科目講座（民法・行政法）
- 受付日時：9月25日（月）～27日（水）9：00～16：00
- 受付場所：北1号館1階 就職部カウンター
- 開講期間：民法 10月2日～12月25日の毎週月曜日
行政法 10月6日～12月22日の毎週金曜日
（学校行事等による休講有り）
- 開講時間：18：10～19：40

■マスコミ・広告セミナー（後期）開催〈3年生対象〉

マスコミ業界志望者に対し、作文指導を中心としたセミナーを下記のとおり開催します。（有料：受講料10,000円）

- 受付日時：9月25日（月）～28日（木）9：00～16：00
- ※上記期間中、申込書類を受付後、書類選考により受講者を決定します。（定員40名）
- 受付場所：北1号館1階 就職部カウンター
- 開講期間：10月19日～11月30日の毎週火・木曜日
（学校行事等による休講有り）
- 開講時間：18：10～19：40

《その他》

■個人情報保護に関する取扱い

卒業生の個人情報に関わる資料は、カウンター上での閲覧形式でご利用いただいています。OB・OG訪問等のために、閲覧を希望する学生は学生証呈示の上、就職部カウンターにて必要な部分を書き写してください。なお、入手した情報の複製・他者への譲渡・就職目的以外への流用は固く禁じます。

（カウンター上で閲覧できる資料）

- 過去5年入社リスト（企業名50音順）
- 校友会名簿（ハードカバー・簡易版）
- 在社名簿（企業から提供される本学卒業生の在籍者リスト）

また、就職希望先から人物照会（氏名、学部学科、生年月日、入学年月、卒業年月、ゼミ・卒論、クラブ、スポーツ、趣味、性格、その他）を求められる場合が稀にあります。その際、皆さんの就職活動を有利に取り計らっていただくため、大学3年あるいは博士前期課程1年次に提出いただいた「進路登録票」の記載部分から転記し回答します。不都合な方がいらっしゃいましたら、お申し出いただければ回答はしません。

《4年生・博士前期課程2年生へ》

■前期就職支援強化期間（4年生未内定者対象）

○強化期間：6月3日（土）～7月31日（月）

4年生でまだ内定を得ていない学生は、積極的に就職部に相談に来るようにしてください。

通常の相談以外に、内定が出ないで悩んでいる学生は、就職部カウンターでその旨を申し出いただければ、専門の職員が企業紹介・斡旋等の対応をします。

■進路（就職・進学・その他）決定届

就職内定または就職以外の進路が決まり次第、全員が必ず提出してください。

就職が内定した方は、就職活動についてのアンケート及び就職活動報告書も提出してください。後輩達のためにもご協力をお願いします。

■推薦状交付の取扱い

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者のみに交付します。

- ① 卒業見込あるいは修了見込証明書の交付が受けられる者
- ② 「進路登録票」を提出済みの者

○受付・交付場所：就職部窓口

○交付日：申込日の翌日（事務室閉室日は含みません）

○事務室開室時間：8：40～16：45（11：30～12：30を除く）

（注意事項）

- 推薦状の提出をした者は、原則として内定辞退はできません。
- 推薦状の交付が受けられるのは、原則として1人1回のみです。
- 夏季休業期間中（8/1～9/23）の土曜日は事務室閉室のため、金曜日の申込みは翌週の月曜日交付となるので注意してください。
- 申込時に、印鑑を持参してください。

■就職相談

就職活動に関する個人相談を事務室開室時間中、随時受付しています。就職活動について、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

■就職に関する情報

夏季休業中も、就職に関する情報は多く入ってきます。常に就職部掲示板等を注目するように心掛けてください。掲示板は、北1号館1階の就職部前・事務室及び資料室内にそれぞれ設置されています。また就職部ホームページでも情報を得ることが出来ますのでアクセスしてください。

〈ホームページアドレス〉

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index.html>

■就職資料室および就職部PC・AVコーナーの活用

就職資料室は北1号館1階（事務室隣）に、就職部PC・AVコーナーは北1号館2階（事務室上）にあります。どちらにも、就職に関する様々な資料および公務員試験関係の資料を取り揃えています。就職関連資料・書籍・情報誌等を閲覧したい学生は、是非利用してください。

学 生 部

■合宿・自動車入構についての注意

夏季休業中に合宿を行う部会は、日程・宿泊先・参加人数等の詳細が決定次第、出発の1週間前までに「合宿許可願」を学生部課外活動窓口へ提出してください。

また、学習院女子大生が合宿に参加する場合は、女子大学発行の「合宿参加許可証」が必要となりますので、「合宿許可願」に添付のうえ提出願います。

なお、提出後に日程・参加人数等に変更が生じた場合は、その旨を速やかに報告してください。

併せて合宿・試合に伴う自動車入構の手続きが必要な場合は、入構希望日の3日前までに「学生自動車入構許可願」の提出が必要となります。

注意：合宿に参加する場合は、家族に合宿先を伝えるとともに、健康保険証のコピーを携帯することを心掛けてください。

■部会室での盗難に注意！ 施錠確認を忘れずに！

毎年、夏季休業期間中に黎明会館等を狙った盗難事件が発生しています。

部室が不在となる場合は、短時間であっても必ず施錠してください。

また、貴重品類は部室内に置かず、責任者が一括して保管することを心掛けてください。

■黎明会館地下1階更衣ロッカー使用にあたって

課外活動における更衣目的（対外試合での学外者利用も可能）以外での使用は禁止しています。

使用可能時間は、午前6時から午後10時まで（日付をまたいでの使用は不可）です。

目的外での使用・使用可能時間帯以外に使用されている場合は、当該ロッカーを解錠のうえ、遺失物として学生部で処理します。

使用にあたり、ロッカーならびに暗証番号を忘れることのないよう、十分注意してください。

■課外活動後期分使用教室等の申込について

後期分（9月25日～1月20日）の教室使用については、**9月14日（木）13時から**富士見会館403・404で調整会議を行います。

なお、10～11月分の富士見会館ホール・集会所を使用希望の場合は、「施設使用希望届」を**9月15日（金）まで**に学生部課外活動窓口へ提出してください。

調整会議は**9月20日（水）13時から**富士見会館402で行います。

■「学割証」の発行について

合宿・旅行・帰省等で遠くに出かける場合（鉄道で100営業キロ以上の区間を乗車）は、「学割証」を使用すると2割引の「学生割引乗車券」を購入することができます。

学割証は、証明書自動発行機（西5号館4階学生部前）で発行しています。夏休み前は大変混みあいますし、発行機利用時間をすぎるといかなる理由があろうと発行できません。学割証は3ヶ月間有効ですので、なるべく早めに発行するよう、お願いします。

◆ 証明書自動発行機利用時間 ◆

- 7月1日（土）～ 7月31日（月）、9月19日（火）～ 月～金：9時～18時00分 土：9時～12時30分
- 8月1日（火）～ 9月16日（土）【夏季休業中】 月～金：9時～16時45分 土・日・祝：利用できません

■学生団体乗車券について

本学学生8人以上がその学校の先生に引率されて旅行する場合、所定の手続きを行えば、運賃が5割（JRバスは2割）引きになります。申し込みは、学生部備付けの「交付願」に、駅または旅行代理店備付けの「団体旅行申込書」を添付して、学生部に提出してください。学生部での証明書発行には、3日間かかります。

なお、旅行の1週間前までに旅行会社等で手続きを完了しないと、団体割引を受けることができませんので、旅行の計画がある場合は、早めに手続きを行うよう、注意してください。

教務部教務課

■授業関連の最新情報を大学ホームページにて公開中！

休講情報・定期試験情報・時間割・シラバス等、一部の情報については、大学ホームページの【授業関連情報】ページ・【理学部】ページでも最新の情報を公開しています。

アクセス方法

【授業関連情報】ページ：学習院大学 → 授業関連情報
【理 学 部】ページ：学習院大学 → 学部 → 理学部

また、【授業関連情報】ページのトップにある〈最新情報〉にも、重要な連絡事項が掲載されるので、随時確認するようにしてください。

ただし、ホームページ上に掲載されている情報は、掲示場に掲示されている情報の一部であるため、**必ず北1号館西側掲示場・南2号館掲示場（理学部用）を確認するようにしてください。**

計算機センター

■計算機センター継続利用認定試験

平成10年度より計算機センター利用登録条件が変わりました。それに伴い、計算機センターでは、継続利用認定試験を行います。この認定試験に合格すると、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の単位を取得しなくても卒業まで継続して利用することができます。ただし、この認定試験は上級者向け（ネチケットに関しても熟知していること）ですので、初め者は必ず「初等情報処理1」を履修してください。

【日 時】 8月1日（火）13：00～（予定）

【応募条件】

- 計算機センターの利用登録をしていない学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。
- 「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」以外の授業で利用登録をした学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。（現在、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の授業を履修中の学生は、この試験を受けることはできません。）

※詳細は計算機センター事務室までお問い合わせください。

大 学 図 書 館

■試験期の開館時間

7月3日(月)～7月31日(月) 月～金 8:50～**21:00**
土 8:50～**18:00**

■海の日(祝日)の開館

7月17日(月) 8:50～**16:30**

■夏季休業中の開館および休館

8月1日(火)～9月24日(日) 月～金 8:50～16:30
土・日・祝日 休館

※平成18年度からの大学学年暦改定に伴い、夏季休業中の開館日が変更になっています。ご注意ください。

■夏季休業中の長期貸出

取扱期間 〈学部生〉 7月11日(火)～9月15日(金)
〈院 生〉 7月11日(火)～8月30日(水)

返却期限 9月30日(土)

冊 数 10冊 (通常どおり)

※雑誌の貸出期間は通常どおり1週間です。

※院生は8月31日(木)、学部生は9月19日(火)より通常の貸出期間になります(院生:1ヶ月/学部生:2週間)。

■山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム・

四大学図書館の相互利用停止

7月は各大学でも試験期となるため、協定による閲覧・貸出は停止になります。(國學院大学図書館・武蔵大学図書館は利用可。立教大学図書館は閲覧のみ可。)この期間に閲覧を希望する場合

は紹介状が必要になりますので、大学図書館2階のレファレンスカウンターへご相談ください。なお、7月中でも各大学試験期終了後は協定による利用が可能になる大学もありますので、大学図書館ホームページ(<http://www.glim.gakushuin.ac.jp>)をご覧ください。

■新データベース紹介

大学図書館ホームページ→外部オンライン・データベースよりアクセス。

◆聞蔵IIビジュアル(朝日新聞記事検索 ほか)

従来の記事検索に加え、紙面イメージ、切り抜きイメージの「ビジュアル」要素を追加。戦後紙面データベース:1945年～1984年までの朝日新聞紙面を収録し、新聞縮刷版約640冊分、約700万件以上の記事を収録した国内最大級の新聞記事オンラインデータベース。

◆毎日Newsパック(毎日新聞記事検索 ほか)

1987年1月以降の毎日新聞記事が検索可能。週刊エコノミストのほとんど全ての記事とMDN(Mainichi Daily News)も収録。

■本学教員著作・受贈目録(平成18年2月～4月整理)

次の方々から著書をご寄贈いただきました。(50音順、敬称略)

- ① 小林忠共著、日本経済新聞社編『北斎展』日本経済新聞社 2005
- ② 福井憲彦訳/アンドリュー・ポーター著『帝国主義』岩波書店 2006
- ③ 藤實久美子『近世書籍文化論』吉川弘文館 2006

外国語教育研究センター

■西1号館LL自習室(204教室)が新しくなりました

西1号館の旧LL教室(205教室)がCALL教室(コンピュータを活用して外国語を学ぶ教室)に生まれ変わりました。それにとともに、となりのLL自習室が改装され新しくなりました。これまでの倍の広さになり、明るい雰囲気の中でゆったりと自習できる環境が整いました。空き時間等に自由にビデオ・DVD・コンピュータなどを活用しながら外国語が学べます。以下のような語学関連のさまざまな教材や図書、機器が用意されていますので、お気軽においでください。

【図書・資料】

英語グレード別リーディング教材とカセット
(すべてのレベル)

英語SRAリーディング・プログラム

ビデオおよびDVDソフト(主に字幕つき映画、観光案内等)

スクリーンプレイ(映画の脚本)

オーディオ・ボックス

リスニング用テキストおよびテープ

発音練習用テキストおよびテープ

外国語学習雑誌

(English Journal、CNN Express、Nonstop English、聴く中国語等)
辞書類

【機器類(ヘッドセット付属)】

ビデオプレーヤー 5台

DVDプレーヤー 5台

A/Vモニター(字幕提示装置付き)5台

テープレコーダー 5台

コンピュータ 20台(インストールされているL3ソフトを利

用しサーバにアクセスすることによって、CALL教室で学習した教材を何度でも再生することができます。また、自分の発音を録音しモデルと比較することができるので、シャドーイングやリピーティングの練習も可能です。この他に付属のDVD再生ソフトを使ってDVDの映画も視聴できます。インターネットの閲覧、オンライン英語学習システムNetAcademyも利用可能です。)

■あなたもオンラインで英語を勉強してみませんか

外国語教育研究センターではコンピュータを使って英語を学習できるシステム「ALC NetAcademy」を導入しています。

学内のコンピュータからサーバにある教材にアクセスして行うマルチメディア型英語教材で、スピードを変えてのリスニングや英文の表示速度を変えてのリーディングなどを行うことによって、TOEIC試験に対応する英語力(400～800点)を養えます。さまざまなテーマや難易度の異なる教材が用意されていますので、自分のめざす英語レベルと目的に応じて、その中から自由に教材を選択して学習できるのが魅力です。これを利用して英語を学習しTOEIC IPで200点アップした人もいます。

学内のコンピュータ端末ならどこからでもアクセスでき、利用は無料です。ログインした後、下記のリンクをたどればNetAcademyの学習サイトに行くことができます。詳しくはウェブ上の説明をご覧ください。

外国語教育研究センターのウェブページ

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/fltrc/index.html>

なお、ご不明な点等ございましたら外国語教育研究センター事務室(fltrcoff@gakushuin.ac.jp)までお問い合わせください。

財 務 部 会 計 課

■平成18年度第2期分 学費納入について

平成18年度第2期分の納付金振込依頼書（振込用紙）の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、大学会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人および学生本人の住所を変更し、届け出ていない場合は、至急学生部へ届け出てください。

発送予定日 平成18年9月8日(金) **納付期限 平成18年9月29日(金)**

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学 費 一 覧

(単位：円)

学部・研究科		入学年度	平成16～18年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度	平成11年度	平成10年度
大 学	法 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000
	経 済 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	280,000	270,000
	文 学 部		345,000	345,000	345,000	345,000	333,000	320,000	312,000
	理 学 部		470,000	470,000	470,000	470,000	456,000	443,000	432,000
大 学 院	法 学 研 究 科	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	政治学	研究科 博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	経済学	研究科 博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	経営学	研究科 博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	人文科学	研究科 博士前期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	207,000
	〃	博士後期課程	※4 240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	207,000	195,000	195,000
	自然科学	研究科 博士前期課程	325,000	325,000	325,000	325,000	311,000	298,000	287,000
	〃	博士後期課程	※4 325,000	※3 325,000	※2 311,000	※1 298,000	287,000	270,000	270,000
	専門職大学院	法務研究科	557,000	—	—	—	—	—	—

※1 平成13年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成10年度博士前期課程に入学し、平成12年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成12年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※2 平成14年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成13年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を納付してください。

※3 平成15年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の金額を、また、平成12年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。

※4 平成16年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成12年度博士前期課程に入学し、平成15年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の金額をそれぞれ納付してください。

国際交流センター

■国際交流センターホームページのご案内

国際交流センターからの各種募集案内や行事等の情報はホームページを通じて随時お伝えしています。

また、協定校や留学情報機関のホームページにもリンクがはられています。留学や国際交流に興味のある学生ならびに外国人留学生の皆さん、ぜひ定期的にのぞいてみてください。

アドレスは<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html>です。

なお、国際交流に関する情報は、学外からのものを含め、国際交流センター(西5号館4階)前にある掲示板を通してもお知らせしています。

■平成19年度協定留学プログラム派遣学生募集について

中国、イギリス、ドイツ、イタリア、アメリカ等の協定校への協定留学プログラムによる派遣学生の募集を、9月下旬より開始いたします。募集要項の配布等詳細については、国際交流センターホームページ「新着情報」欄および各学部(学科)事務室に掲示するポスターにてお知らせしますので、本プログラムによる留学を考えている学生の皆さんは、時折サイトや掲示板を確認してください。

なお、オーストラリア、ニュージーランド、タイ、韓国の協定校への協定留学プログラムによる派遣学生募集は6月29日に締め切りました。

■夏休み中の海外渡航について

夏休み中に海外への語学留学や旅行を計画している学生さんは多いと思います。慣れない外国では、犯罪など予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性が十分にあります。渡航前に必ず、海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)などで現地の状況を確認し、「自分の身は自分で守る」ことを念頭に行動してください。

なお、外務省より危険情報が発出されている国、地域への渡航を考えている方は、渡航計画の再検討をお願いします。

■夏休み中の国際交流センター開室時間について

夏休み中のセンター開室時間は、原則として、月曜日から金曜日の9時から16時(お昼休み：11時30分～12時30分)となります。なお、不定期に閉室いたしますので、最新の情報については、国際交流センターホームページ「新着情報」欄で必ず確認してください。

施設部

■輔仁会館集会室貸出

8月1日(火)～9月18日(月・祝)・9月23日(土・祝)・9月24日(日)の貸出は一切行いません。

※9月・10月分の申込については別途、管理課窓口前および輔仁会館事務室前に受付開始日を掲示しています。ご確認ください。

■西5号館学生ホールの開館時間

8月1日(火)～9月18日(月・祝)

月～金 8時～17時 土・日・祝日 休館

※但し、**8月4日(金)および9月1日(金)**は、各々翌日のオープンキャンパスの準備作業を行うため、**14:00までの開館**とします。ご注意ください。

■平成18年度八幡平松尾校舎の貸出について

八幡平松尾校舎は、今年の夏をもって閉校となります。現地では閉校に向け諸準備に入っていますが、最後の一般開放を下記のとおり行うこととなりましたのでお知らせいたします。

なお、閉校準備等の関係で1日の最大宿泊可能人数が10名以内となりますので、ご了承ください。

一般開放期間(夏季)：6月26日(月)～8月7日(月)

1日あたりの最大宿泊可能人数(全体)：10名以内

休業日については、管理課までお問い合わせください。

■夏季休業期間中の工事

今年も夏季休業期間中に大型工事が予定されています。それに伴い、建物の周囲に足場が設置されたり、工事車両が多数入構します。安全には万全を期しますが、通行の際は充分にご注意ください。

なお、工事のため、正門から工事車両が出入りしますので、あわせてご注意ください。

夏季休業期間中に行われる主な大型工事(予定)

- ◆東2号館外壁改修(南面・西面)
- ◆東2号館空調改修[年次計画2年目]
- ◆西1号館南面・北面・東面(H17年度工事を除く)外壁改修
- ◆西5号館外壁改修
- ◆南3号館アスベスト除去工事[場所：1、2、3階教室(201教室と4階各室はアスベストを含有していません)の天井、及び1、2階廊下の一部天井。工期：8/1～9/14]
- ◆南6号館屋上改修
- ◆北2号館(6～10階)蛍光灯更新[年次計画2年目]
- ◆北2号館給水改修[年次計画2年目]
- ◆北2号館各階トイレ改修
- ◆富士見会館弓道部避難路屋根補修他

学習院生涯学習センター キャリアスクール

ご存じですか? 「在学生受講料給付制度」

■受講料給付制度を活用しよう!

在学生の皆さんを対象とした「**受講料の給付制度**」、もうご存知ですか?

以下に指定する資格・検定講座について、80%以上出席し講座を修了した場合、所定の手続きにより、受講料の20～25%が給付されるという、なんともお得な制度です。もともと受講料が外部の機関よりも割安ですが、さらに経済的負担が軽くなるこの制度を利用しない手はありません。昨年度も180名にのぼる在学生の皆さんが利用し、大きな成果を上げています。生涯学習センターキャリアスクールを大いに活用し、自身の付加価値を高めましょう。そして、自分の夢や目標の実現に向かって大きく前進してください。

生涯学習センターは、在学生の皆さんのキャリアデザインを強力にバックアップいたします。

■2006年度 受講料給付制度対象講座及び給付予定金額

納付した受講料から教材費(テキスト代)を除いた金額の20～25%相当を給付します。

受講料給付制度対象講座名	受講料	給付額	実質受講料負担額	テキスト代
貿易実務講座	30,000	6,000	24,000	4,000
秘書検定準1級・2級講座	40,000	8,000	32,000	7,000
初學者向日商簿記検定2級ストレート講座	50,000	10,000	40,000	10,000
宅建主任者試験対策総合講座(基礎編)	65,000	16,250	48,750	10,000
行政書士試験対策総合講座	96,000	24,000	72,000	13,000
総合・国内旅行業務管理者講座(W受験)	72,000	18,000	54,000	10,000
総合・国内旅行業務管理者講座(科目免除)	44,000	8,800	35,200	6,500
初級システムアドミニストレータ講座	42,000	8,400	33,600	10,000
医療事務講座	52,000	10,400	41,600	18,000
2級FP技能検定(入門講座付コース)	88,000	22,000	66,000	15,000
2級FP技能検定(一般コース)	80,000	20,000	60,000	15,000
証券外務員二種資格試験講座	35,000	7,000	28,000	5,000

■修了認定条件

講座全日程中、80%以上の出席をもって講座修了を認定します。

■申込方法

講座開講初日に給付申請希望者に配付する「出席管理シート」及び講座最終日に配付する「受講料給付金申請書」に「学生証コピー」を添付の上、センター事務局へ提出します。詳しくはセンター事務局までお問合せください。

■秋期開講講座のお知らせ

秋期に実施予定の下記、資格・検定及び実用、語学講座の詳細は、7月中旬以降、生涯学習センターにお問い合わせください。また、学生ホール等の生涯学習センター講座情報スタンドにも8月から募集要項・申込書及び講座毎のプログラム詳細を設置します。

〈秋期開講予定講座〉

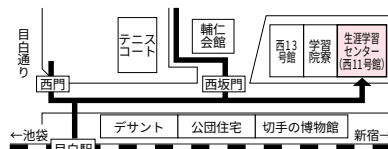
＊秘書検定準1級・2級講座 ＊医療事務講座 ＊証券外務員二種講座 ＊貿易実務講座 ＊初級システムアドミニストレータ講座 ＊宅建主任者講座(演習編) ＊大学生のためのTOEIC対策講座 ＊就職のための自己分析とキャリアプラン ＊就職のための文章講座

●お問い合わせ・連絡先●

Tel 03(5992)1040 Fax 03(5992)1124

E-mail: shogaigakushu@gakushuin.ac.jp

URL: <http://www.gakushuin.ac.jp/open/>



海外旅行の ワンポイント・ アドバイス



■ 常備薬の準備

一般的な観光旅行には、風邪薬（総合感冒薬、解熱鎮痛薬等）、胃腸薬（整腸薬、消化薬等）点眼薬、救急絆創膏などを用意しましょう。しかし必要以上の携行はトラブルのもとです。

冒険旅行目的の場合や感染症の多い地域に行く場合は、成田空港検疫所や旅行会社等で衛生状態をよく調べ、防虫スプレー、消毒薬など必要な薬を持参しましょう。

医師から処方されている人は、必ずその薬、処方箋を持って行きましょう。

★成田空港検疫所相談コーナー：TEL0476-34-2310

■ 海外旅行中に病気になった時

病気になって現地の医療機関にかかる場合は、ホテルのフロントや旅行会社に問い合わせましょう。なお多くの国では、救急車の利用は有料になっています。

コレラ汚染区域に指定されている国から帰国したときは、検疫所で症状の有無について申告する必要があります。それ以外の国からの帰国であっても、現地で下痢や発熱などの症状があった場合は、検疫所の健康相談室で相談しましょう。

海外旅行保険などに入っておくと、いざというときの費用負担が軽減されますので、入院証明書や請求・領収書を必ず持ち帰るようにしてください。

■ 旅行先で下痢症状がある場合

下痢の原因として、疲労による体調の変化、不安、ストレス、食べ物によるもの（油、香辛料のとりすぎ）、ウイルス・細菌などが考えられます。下痢症状が強いときは、下痢止めの使用はかえって症状を悪化させることがあります。速やかに、医療機関を受診してください。また脱水症状を起こすことがあるので、スポーツドリンクなど、水分補給をしましょう。

■ 行き先別予防接種

行き先によっては、予防接種を3回程度接種するものもあるので、早い時期からの準備が必要です。また、流行情報は刻々と変化するため、新情報を収集しましょう。予防接種は病院へ行けば直ぐに受けられるものではなく、予防接種を取り扱っている医療機関なのか？目的のワクチンの接種は可能なかを合わせて確認しておきましょう。

都内で予防接種を実施している主な機関

(財)日本検疫衛生協会

東京診療所 03-3201-0848

横浜診療所 045-671-7041

東京検疫所 03-3599-1515

詳しくは厚生労働省検疫所オフィシャルホームページ

<http://www.forth.go.jp>

保健室 だより

主な伝染病 — 感染経路と予防 —

◆経口感染（水や食べ物を通じて「口」から感染する）

主な伝染病	潜伏期間	主な症状	多発地域	予防対策
コレラ	1～5日	下痢（水様便）、嘔吐、脱水症状等	インド、東南アジア、アフリカ等	生水を飲まない 生野菜、カットフルーツを食べない 生の魚介類や肉を食べない 氷入りのジュースや水割り、カクテルを飲まない アイスクリームやアイスキャンデーを食べない ヨーグルトなどの生の乳製品を食べない 調理後時間の経ったものを食べない
赤痢	(細菌性) 1～5日 (アメーバ性) 数日～数ヶ月	下痢（粘血便）、腹痛等	世界各地	
腸チフス パラチフス	1～2週間	発熱、下痢、倦怠感、さむけ等	東南アジア、南太平洋の島々等	
A型肝炎	15～50日	発熱、黄疸、全身倦怠感等	世界各地	

◆経皮感染（「蚊」や「動物」から感染する）

主な伝染病	潜伏期間	主な症状	多発地域	予防対策
マラリア	9～25日	高熱、さむけ、頭痛、嘔吐等	アフリカ、中南米、東南アジア等	蚊にさされないようにする 長袖、長ズボン等で皮膚の露出部を少なくする 就寝時はカヤ、網戸等を使用する 防虫剤、殺虫剤を使用する 動物にむやみに近寄らない
黄熱	3～6日	発熱、頭痛、黄疸、嘔吐等	南米、アフリカ各地	
デング熱	2～15日	発熱、発疹等	東南アジア、南米、カリブ海諸国等	
狂犬病	2～8週間	不安感、頭痛、発熱等	世界各地	
ラッサ熱	6～21日	高熱、腹痛、下痢、発疹等	西アフリカ、中央アフリカ	

「感染症予防ガイドブック」（東京都衛生局）から抜粋

（渡航先別予防接種一覧）

大 人 用	北米	中南米	東アジア	南アジア	中近東	アフリカ	欧州
ポリオ	×	×	△	○	△	△	×
ジフテリア	×	×	×	×	×	×	△
破傷風	○	○	○	○	○	○	○
日本脳炎	×	×	○	○	×	×	×
A型肝炎	×	○	○	○	○	○	×
B型肝炎	△	○	○	○	○	○	△
狂犬病	△	△	△	△	△	△	△
黄熱	×	○	×	×	×	○	×
コレラ	×	×	×	×	×	×	×
チフス	×	×	○	○	△	△	×
ペスト	△	△	△	×	×	△	×

平成18年度「学習院奨学基金による大学入学試験成績優秀者に対する奨学金」受給者発表

平成18年度「学習院奨学基金による大学入学試験成績優秀者に対する奨学金」の贈呈式が、4月25日(火)12時30分から、行われました。本奨学金は、大学の入学試験において優秀な成績で合格し入学した学生に対し、入学年度の学費納付金のうち、授業料および維持費相当額が給付されるものです。

法学部 法学科 (1年)	経済学部 経済学科 (1年)	文学部 日本語日文学科 (1年)
池ノ上 力	岡村 周和	中村 桃子
太田 洋平	木内 泰雅	藤代 由衣
尾形 知訓	長谷川 祐紀	山 由加里
倉持 京平	平山 聖士	文学部 英米文学科 (1年)
清野 剛	松本 雅広	杉谷 深幸
中嶋 徹	文学部 史学科 (1年)	文学部 心理学科 (1年)
法学部 政治学科 (1年)	西本 真二	堀内 恵
岩本 綾野		理学部 数学科 (1年)
中山 祐一		盛山 由浩
夏目 了嘉		松本 享延

安倍能成記念教育基金奨学生の選考結果 — 総務部

6月21日開催の安倍能成記念教育基金運営委員会において、下記の学生に平成18年度安倍能成記念教育基金奨学金を給付することが決定しました。安倍能成記念教育基金奨学金は、成績・人物共に優れた学生を厳選して給付されるものです。

なお、交付式は、安倍能成記念教育基金運営委員会終了後(午後5時～)創立百周年記念会館第1会議室・第2会議室において行われました。

◆ 大学院奨学金 (10名) ◆

法学研究科法律学専攻博士後期課程	3年	山田 優子
政治学研究科政治学専攻博士後期課程	1年	上野 絵里子
経済学研究科経済学専攻博士後期課程	3年	川上 淳之
経営学研究科経営学専攻博士後期課程	3年	富田 新
経営学研究科経営学専攻博士前期課程	2年	中原 篤
人文科学研究科日本語日文学専攻博士後期課程	3年	谷 佳憲
人文科学研究科ドイツ文学専攻博士後期課程	1年	木村 裕一
人文科学研究科心理学専攻博士後期課程	2年	酒井 藤子
自然科学研究科化学専攻博士後期課程	2年	白井 大晃
自然科学研究科数学専攻博士後期課程	3年	岩田 知子

◆ 専門職大学院奨学金 (2名) ◆

法務研究科法務専攻	3年	岡野 薫
法務研究科法務専攻	3年	山田 康成

◆ 大学学部奨学金 (9名) ◆

法学部 法学科	4年	出口 裕子
法学部 政治学科	4年	大西 洋子
法学部 政治学科	4年	大里 伊織
経済学部 経済学科	4年	岡 恵
経済学部 経営学科	4年	本田 純一
文学部 哲学科	3年	越後 正俊
文学部 史学科	4年	鈴木 あかね
文学部 英米文学科	2年	江畑 真紀子
文学部 フランス文学科	3年	佐合 祐希

編集後記

● 本紙3頁でもご案内しましたが、今年度も「学生の提言」の募集を行なっています。優秀作品は、COMPASS1月号に掲載します。皆さんの応募をお待ちしています。

● 最近、学内で飲酒をし、酔っ払って騒ぎをおこしたり、救急車で運ばれる等のトラブルが増えています。**未成年の飲酒、黎明会館での飲酒は厳禁**です。また、夏休み前でゼミやクラブの仲間・友達と食事や飲み会に

でかける機会も増えてくると思います。その際、**①未成年は飲まない・飲ませない ②イッキ飲みをしない・させない**、よう注意してください。(こ)

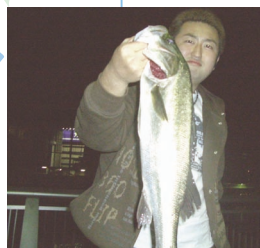
課・外・活・動・レ・ポ・ー・ト

竿友会愛好会

私たちの名前、「竿友会」と書いて「かんゆうかい」と読みます。簡単に言うと、釣り愛好会です。釣りと言っても、さまざまなスタイルがあります。船に乗って沖まで行く釣りや、池で浮きを見つめながらのほほんとする牧歌的な釣り、反対に軍人のような重装備をして荒波に挑む釣りなど、狙う魚に応じてスタイルは常に変化します。私たちも様々なスタイルの釣りを大会に出場していますが、やはり遠征ともなると時間的・金銭的制約が大きくなります。しかし、釣りにあふれて山手線で行けるスタイルが存在しているのです。今回はスニーカーにジーンズ姿でできる、シーバスルアーフィッシングについて書いてみたいと思います。

シーバス(和名:スズキ)という魚は、東京湾全域に生息し、夜になるとより活発に動き始めます。つまり、5限終了後に学校を出発するとちょうど良い時間帯に釣りができるのです。具体的には、山手線田町駅～品川駅間の運河などがポイントです。エサには小魚を模したルアー(疑似餌)を用いるので、ミミズなどを買って山手線に乗り込む必要はありません。基本的な釣り方はルアーを投げて巻くだけなのですが、それだけで簡単に釣れるほど甘くはありません。相手は自然です。「風速」「風向」「光」「水温」「潮位」「障害物」「水深」「流れ」「エサとなる魚」・・・ここには書ききれないほどの要素が自然には存在しています。これらを読み取り、その情報を元にルアーやポイントを選択していかないと魚の顔は拝めません。だからこそ一匹を釣り上げた時の達成感は、筆舌に尽くしがたいものがあるのです。

ほとんど見えませんが、写真の背景は現在建設中の芝浦アイランド・ケーブルタワーです。



さらに東京タワーやレインボーブリッジなども望むことができる素晴らしい景色の釣り場が点在しています。しかし、そのような大都会の中でも自然は脈々と息づいています。たまには都会の中で自然遊び、してみませんか?

(委員長: 経営3年/三上一人)

※次号の発行は9月になります。

学習院大学通信 COMPASS

第30号 (在学生配布号)

2006年7月1日発行

◆編集発行◆

学習院大学学生部

東京都豊島区目白1-5-1